



《 2年生で、「福津の仕事人」の出前授業が行われました。》

10月26日(月)、福津市で自営業を営む経営者の方々(福津市商工会青年部)が、中学校2年生を対象に「仕事の楽しさ、やりがい」、「福津市にはどんな職業の人がいて、どんな仕事をしているのか」、「仕事をしていく上で必要なこと」などを伝えてくれました。この活動は、「福津市にもこんな仕事があるんだな」と思ってもらうとともに、幅広い世代で福津市が繋がり、よりよい街になっていくことを願い、6年間続いているということです。生徒たちは、グループで事前に考えてきた質問をしたり、自営業を営む経営者の方々の仕事の説明や「仕事のよろこび」等、熱心に聞き入っていました。



①全体会での説明



②グループにわかれて、経営者の方に質問



③希望した職業種にわかれて、体験活動



今年度は、新型コロナウイルス感染症の心配から、2年生で行なわれてきた「職場体験(一週間)」が中止となりましたが、このような「仕事や働くことについて」の体験活動を実施してもらえて、生徒にとって貴重な経験になっていました。生徒は目を輝かせて活動し、生徒から感謝の言葉も自然に出ていました。

《 11月5日(木)に、3年生では、進路説明会が行われています。》



3年生、進路説明会：津屋崎中体育館

コロナ禍の中、本校では、高等学校の協力と担当職員の努力により、3年生を対象に「進路講演会」や、「高校の出前授業(高等学校の先生方がされる授業の体験)」などが行われてきました。しかし、8月の高等学校による全体説明会が中止となり、高校によっては、体験入学も中止となるなど、例年より3年生にとっては、進路を考えて行く機会が少なかったことと思います。入学試験に関しては、県立高校の入試の出題範囲が少し狭められるなど、配慮されている面もいくつか出てきています。これから、校内の試験や三者面談が、行われ、いよいよ進路の選択・決定の時期になってきました。お子様と十分に話されて、悔いの残らない進路選択と、実現に向けての努力をさせてください。

《 1年生の理科で、講師を招いて「廃棄プラスチックリサイクル」の授業が行われました。》

11月10日(火)に、地元津屋崎の廃棄プラスチックリサイクル・環境学習ベンチャー企業の「アグリフィールズ合同会社」の古川隆邦さんを講師に招いて、環境・温暖化・海洋ゴミ・マイクロプラスチック等について、世界的な視野から今後危惧することなど、専門的な話をしてもらいました。授業後は、実際に海岸に行って、海岸清掃を行い、話の内容について実体験していました。



「プラスチックの生産と流出」(津屋崎中多目的室)



津屋崎の海岸



《 11月12日(木)生徒会の「地域クリーン作戦」が行われました。》

福津市の環境を自分たちの力で守っていかうとする生徒会の取組で、福津市の3つの中学校が取り組んでいます。環境委員長・市山さん・櫻井さんの呼びかけで、生徒は地域のゴミを拾って登校していました。

